

「生活保護は人生の壁」と書いておけ..とは？

壁は、「はじき返す」「乗り越える」「閉じ込める」？

まるで、判じ物(なぞなぞ)、アナタにとって生活保護とは.....

夜間学校ニュースを、朝、配っている時に、「生活保護は人生の壁」と書いておけといわれました。

「生活保護は、税金や、自分の稼ぎではない。年金は、過去の自分の努力の結果や。生活保護を受けるとい

ことは、自分がだらしのない生活を送って来たことを認めることや、自分のことをそう認めるといことは、誇

りをなくすということや、それが生活保護の壁ということや。生活保護を受けている人間を、とやかく言おう

とは思わんが、俺の考えはそういうことや」「
いわんとするところを、脳みそを振り絞って復元す

ると、多分、こんなことではなかったかと... (違つたら、ごめんなさいよ)。

人それぞれに、自分の位置、生活のありよう、来し方、来し方で物事に対する考え方が違う。「俺の考え」と

は、そういうことだと思います。
ただ、「俺の考え」を他者に伝えた時に、対話を引き

起こす社会的な行為となります。「俺には別の考えが

ある」と。
夜間宿所の列を見ていると、偶数月の15日を過ぎる

としばらくの間、短くなる傾向があると思えます。偶数月の15日は年金の支給日です。月平均6万円〜9万円

の年金を受けながら、夜間宿所を利用している人が一定割合でいることを示しています。この人たちは、若い時の

努力が足りなかったといえるのででしょうか。
随分前の話になりますが、野宿している人からこんな

な疑問を聞きました。「俺は、土方で一生懸命仕事をしてきた。けど、労災で足が少し不自由になり、仕事も少なくなつて、アルミ缶集めや。以前も今も一生懸命なこと

に変わりはないのに、なんでこんな生活なんやろか」
その頃は生活保護の活用がとても困難でした。夜間宿

所や特掃ができた頃も、容易ではありませんでした。しかし、今は違います。夜間宿所や特掃も税金が使われて

います。財源でいえば、生活保護と同じ事。
壁は乗り越えるためにある。生活保護制度の活用を！

やかんしゆくしょりよう しゅうへん のじゆく
夜間宿所利用・センター周辺で野宿

かま さきちいき はぎのちやや たいし さんのう
釜ヶ崎地域 (萩之茶屋・太子・山王・
はなぞのきた ない のじゆく ひと かん
花園北) 内で、野宿している人や簡
しゆく と ひと やかんしゆく
宿 (ドヤ) に泊まっている人、夜間宿
しょ りよう ひと
所を利用している人

おおさかしりつこうせいそうだんしょ しこうそう
大阪市立更生相談所 (市更相)

アパート・マンションをさがす期間と
てつづ お ま きかん ふつう
手続きが終わるのを待つ期間 (普通
はしゅうかんでいど いしよくじゅう かくほ
は2週間程度) の衣食住を確保する
ためいちじにゅうしょ
ために一時入所

せいかつほごしせつ じきょうかん
生活保護施設 (自彊館など)

にゅうきよよてい
入居予定のアパート・マンシヨ
じゅうよう じこうせつめいしょ ていしゆつ しき
ンの重要事項説明書を提出、敷
きん とうめん せいかつひ う と
金と当面の生活費を受け取る

にゅうきよ
アパート・マンションに入居

にゅうきよ
入居したアパート・マンションの
ちんたいけいやくしよ ていしゆつ
賃貸契約書を提出

にしなりく ほけんふくし せいかつしえんたんとう きゅうふくし じむしょ にしなりくやくしよ かい
西成区保健福祉センター生活支援担当 (旧福祉事務所・西成区役所3階)

げんざい
現在、西成区内のアパート・マンションで生活しており、賃貸契約書を提出できる人 (ゼロ物件・簡宿転業アパート入居も含む)